

12:19 受

様式0-1 (1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20726報)

2020年 / 月23日 12時 13分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          本日11時44分、共用ボイラー建屋東側のバックホーの作動油ホースから油の漏えいが発生したとの連絡が緊急時対策本部に入りました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発見時刻 11時39分</li> <li>・発生場所 発電所構内 共用ボイラー建屋東側</li> <li>・発見者 協力企業作業員</li> <li>・漏えい範囲 約1リットル</li> <li>・拡大防止処置 受け容器を設置</li> <li>・漏えい継続の有無 エンジン停止により漏えいの継続なし</li> <li>・双葉消防本部への連絡時刻 11時50分(一般回線)</li> </ul> <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有(無)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:38受

1/1

様式0-1 (1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20727報)

2020年 1月23日 15時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長, 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          第20726報でお知らせした、共用ボイラー建屋東側のバックホーの作動油ホースからの油漏えいについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発生状況 共用ボイラー建屋の解体作業中、バックホーが瓦礫に接触し、作動油ホースが損傷したことにより油の漏えいが発生した。</li> <li>公設消防による判断 富岡消防署にて「重機からの油漏えい事象」と判断された。</li> </ul> <p>今後、準備が整い次第、漏えいした油の拭き取りを実施します。</p> <p>【公表区分：E続】</p>
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・ <input checked="" type="radio"/> 無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:38受

1/8

様式9-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20728報)

2020年 1月23日 15時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [1月23日11時00分現在]</li> <li>・サブドレン等核種分析結果 [採取日 1月22日]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 1月22日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 1月22日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 1月20日、22日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 1月22日]</li> </ul> <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

【重要事項】  
 各種試験については、設備やその状態の事後確認の影響を察して、通常の運用監視条件を  
 各試験時に適用し、正しく測定されているか確認する必要がある計測器も存在している。  
 測定しているものもあり、正しく測定されていない計測器の不確かさを考慮したうえで、試験  
 プラントの状態を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮したうえで、試験  
 の計測結果から得られる情報を活用して試験の進捗にも留意して報告している。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年1月23日 11:00現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4 m <sup>3</sup> /h (1/23 11:00 現在)	給水系: 1.4 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4 m <sup>3</sup> /h (1/23 11:00 現在)	給水系: 1.7 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4 m <sup>3</sup> /h (1/23 11:00 現在)	
原子炉压力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 16.1 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 16.0 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 15.9 °C (1/23 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 19.9 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 18.4 °C (1/23 11:00 現在)	スカーション上部温度 (TE-2-3-69F1): 20.1 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 18.7 °C (1/23 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 16.3 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 15.9 °C (1/23 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 20.4 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 19.9 °C (1/23 11:00 現在)	格納容器調温長り空気温度 (TE-16-114A): 20.5 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 18.3 °C (1/23 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.32 kPa g (1/23 11:00 現在)	2.65 kPa g (1/23 11:00 現在)	0.42 kPa g (1/23 11:00 現在)	
蒸気封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm <sup>3</sup> /h (RVH-B): 15.60 Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 15.21 Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): - Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (1/23 11:00 現在)	RPV-A: 6.78 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: 6.97 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (1/23 11:00 現在)	RPV-A: 8.40 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: 8.44 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (1/23 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.9 m <sup>3</sup> /h (1/23 11:00 現在)	16.74 Nm <sup>3</sup> /h (1/23 11:00 現在)	21.02 Nm <sup>3</sup> /h (1/23 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (1/23 11:00 現在)	A系: 0.04 vol% B系: 0.03 vol% (1/23 11:00 現在)	A系: 0.14 vol% B系: 0.12 vol% (1/23 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 7.00E-04 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値: 4.00E-04 B系: 指示値 1.00E-03 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値: 3.20E-04 (1/23 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 1.4E-01 (1/23 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 2.2E-01 (1/23 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	19.6 °C (1/23 11:00 現在)	18.9 °C (1/23 11:00 現在)	18.0 °C (1/23 11:00 現在)	※5 C (1/23 11:00 現在)
FPC燃料プールの 水位	3.75 m (1/23 11:00 現在)	2.90 m (1/23 11:00 現在)	3.16 m (1/23 11:00 現在)	32.1 X100mm (1/23 11:00 現在)

【計測値に関する備考】  
 ※1: 使用済燃料プールの放射能濃度は0.00vol%に設定する。(水素濃度の値は0.00vol%に設定し、計測精度によりマイナスイオン濃度を0.00vol%とする)  
 ※2: 放射能濃度はガス管理システムの水素濃度濃度を設定する。  
 ※3: 蒸気封入流量はガス管理システムの流量をNOx濃度とする。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を設定する。  
 ※4: 使用済燃料プールの温度、圧力を監視する。  
 ※5: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※6: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※7: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※8: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※9: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※10: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※11: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※12: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※13: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※14: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※15: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※16: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※17: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※18: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※19: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※20: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※21: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※22: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※23: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※24: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※25: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※26: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※27: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※28: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※29: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※30: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※31: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※32: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※33: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※34: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※35: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※36: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※37: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※38: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※39: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※40: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※41: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※42: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※43: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※44: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※45: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※46: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※47: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※48: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※49: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※50: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※51: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※52: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※53: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※54: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※55: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※56: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※57: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※58: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※59: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※60: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※61: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※62: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※63: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※64: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※65: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※66: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※67: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※68: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※69: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※70: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※71: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※72: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※73: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※74: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※75: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※76: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※77: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※78: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※79: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※80: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※81: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※82: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※83: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※84: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※85: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※86: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※87: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※88: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※89: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※90: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※91: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※92: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※93: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※94: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※95: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※96: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※97: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※98: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※99: 使用済燃料プールの水位を監視する。  
 ※100: 使用済燃料プールの水位を監視する。

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 1/23)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2020年1月22日 8時11分	2020年1月22日 8時07分	2020年1月22日 8時03分	2020年1月22日 7時57分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (6.9)	ND (11)	ND (3.6)	ND (4.9)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	8.7	33	ND (3.9)	ND (5.1)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	130	650	ND (5.1)	ND (3.8)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

2020年1月23日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/5 to 1/22) and rows for measurement points 1-9. Data includes values like ND(4.5), ND(4.9), ND(4.3), etc.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/5 to 1/22) and rows for measurement points 1-9. Data includes values like ND(4.9), ND(5.3), ND(4.8), etc.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/5 to 1/22) and rows for measurement points 1-9. Data includes values like 7.0, ND(4.3), ND(4.9), etc.

- <測定箇所>
①4号/18建屋南東
②プロセスマシ建屋北東
③プロセスマシ建屋南東
④プロセスマシ建屋南西
⑤機固休廃棄物保管処理建屋南
⑥サイトベンチ建屋南西
⑦堆卸工作建屋 西側
⑧機固休廃棄物保管処理建屋北
⑨サイトベンチ建屋南東

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、選1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界未満を示し、( ) 内に検出限界値を示す。

2020年1月23日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路						物揚場排水路					
	1月17日	1月18日	1月19日	1月20日	1月21日	1月22日	1月17日	1月18日	1月19日	1月20日	1月21日	1月22日
採取日	7:30	7:35	7:25	7:25	7:38	7:25	7:35	7:40	7:30	7:30	7:43	7:30
採取時刻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
降雨量(mm/日)	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中
流量(m <sup>3</sup> /秒)	1.0	ND(0.96)	ND(0.68)	ND(0.86)	0.76	1.3	ND(0.55)	ND(0.70)	ND(0.55)	ND(0.51)	ND(0.51)	ND(0.73)
Cs-134(約2年)	24	17	12	9.3	19	28	0.91	1.1	1.0	0.98	2.3	1.3
Cs-137(約30年)	32	28	19	19	30	35	ND(3.2)	4.1	ND(2.6)	3.2	4.8	3.5
全β	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路						BC排水路					
	1月17日	1月18日	1月19日	1月20日	1月21日	1月22日	1月17日	1月18日	1月19日	1月20日	1月21日	1月22日
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:52	6:00	6:37	6:00	6:00	6:00	6:00
採取時刻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
降雨量(mm/日)	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中	解折中
流量(m <sup>3</sup> /秒)	ND(1.2)	ND(0.78)	ND(0.74)	ND(0.58)	ND(0.74)	ND(0.75)	ND(0.70)	ND(0.60)	ND(0.61)	ND(0.59)	ND(0.68)	ND(0.59)
Cs-134(約2年)	7.3	5.4	4.7	5.2	5.4	4.3	ND(0.81)	ND(0.66)	ND(0.78)	ND(0.88)	ND(0.89)	ND(0.77)
Cs-137(約30年)	11	6.9	12	7.3	8.9	7.0	ND(2.5)	ND(3.1)	4.1	ND(3.1)	ND(2.8)	ND(2.8)
全β	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 太枠内が今回公表予一タ。他は1月22日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

2020年1月23日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日										1月20日					
採取時刻										8:43					
塩素(単位: ppm)										60					
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β										100					
H-3(約12年)										530					
Sr-90(約29年)															

	1,2号機 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取日															
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

\* 太枠内が今回公表データ。他は1月21日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。



# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

		単位: Bq/L (塩素除く)													
		地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日		1月22日													
採取時刻		8:08													
塩素(単位: ppm)		60													
Cs-134(約2年)		—													
Cs-137(約30年)		—													
その他		—													
γ		—													
全β		96													
H-3(約12年)		分析中													
Sr-90(約29年)		—													

  

		単位: Bq/L (塩素除く)													
		1,2号機 ウェルポイント 及び上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウェル 及び上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)
採取日		1月22日													
採取時刻		7:47													
塩素(単位: ppm)		—													
Cs-134(約2年)		ND(0.42)													
Cs-137(約30年)		0.88													
その他		—													
γ		—													
全β		250													
H-3(約12年)		分析中													
Sr-90(約29年)		—													

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/8

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東京陸境北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (避水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	1月22日	1月22日	1月22日	1月22日	1月22日	1月22日	1月22日	1月22日		
採取時刻	7:40	7:20	7:20	7:05	7:10	6:50	7:20	7:24		
Cs-134 (約2年)	ND(0.83)	ND(0.38)	ND(0.40)	ND(0.50)	ND(0.39)	ND(0.67)	ND(0.55)	ND(0.25)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.76)	0.48	ND(0.47)	1.2	3.2	ND(0.80)	ND(0.52)	0.58	90	10
全β	10	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	14	ND(13)	ND(13)		
H-3 (約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	分析中	分析中	分析中	—	分析中	—	30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	1月22日	1月22日	1月22日	1月22日	1月22日	1月22日	1月22日	1月22日		
採取時刻	7:30	7:28	7:22	7:10	7:12	7:14	7:16	7:18		
Cs-134 (約2年)	ND(0.26)	ND(0.23)	ND(0.25)	ND(0.74)	ND(0.76)	ND(0.68)	ND(0.74)	ND(0.79)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.54	0.68	ND(0.36)	ND(0.82)	ND(0.64)	ND(0.59)	ND(0.64)	ND(0.62)	90	10
全β	14	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)		
H-3 (約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	分析中	—	—	—	—	—	—	30	10

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「—」と記す。

\* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

\* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

16:28受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20729報)

2020年1月23日16時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第20707報他でお知らせしたとおり, 6号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)の冷却については, 予定していた作業が終了したことから, 本日14時01分に残留熱除去系非常時熱負荷モードを停止し, 14時51分に使用済燃料プール冷却浄化系による冷却に切り替えました。  運転状態については, 異常のないことを確認しています。  切り替え後のSFP水温度は, 23.6℃(停止時24.0℃)です。  【公表区分: その他】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有(無)

備考 この用紙の大きさは, 日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

16:28 受

1/1

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20730報)

2020年1月23日16時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要)  第20724報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクFに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。  ・排水開始 : 10時15分 ・排水終了 : 15時22分 ・排水量 : 762m <sup>3</sup>  排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。  【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無  無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。